

大物カジキ 歓声沸く 塩釜・海感謝祭

「塩釜海感謝祭」（実行委員会主催）が4日、塩釜市の塩釜港西埠頭で開かれた。感謝祭は、今年で20回を数えるカジキ釣り大会を盛り上げようと、初めて企画された。

塩釜市出身の写真家平間至さんが、巨大なカジキレプリカを背景に家族写真を撮影。カジキステーキの試食もあり、約2000人の来場者でにぎわった。

夕方になると、釣り大会

に参加した船が次々とカジキを岸壁に水揚げ。感謝祭の会場で計量し、歓声が沸いた。大会には県内外か

ら50チームが参加し、160以上のカジキを釣り上げたチームもいて、獲物と一緒に記念撮影をしていた。



埠頭には釣り大会の獲物のカジキが次々と水揚げされた